

## 確かな技術(テクノロジー)教育を実践する

# 新しい学習指導要領に対応した 授業づくり研修会のご提案

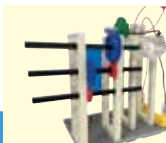
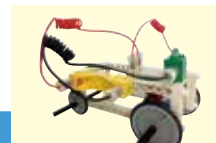
東京学芸大こども未来研究所では、2012年より産学連携で技術(テクノロジー)教育の質向上をめざして、TECH 未来プロジェクトを推進しています。具体的な事業として、技術(テクノロジー)教育の教材開発や授業開発、更に教員向け研修会を各地で実施しています。

この度、新学習指導要領が示されたことで、中学校技術科・家庭科技術分野も「技術の見方・考え方」など、新しい考え方や授業展開が必要になってくることを受け、全国規模で研修会を実施していくことで支援したいと考えております。

中学校技術・家庭科技術分野は、2021年度からテクノロジー(最適な条件・しくみを見いだすなど)を教える教育が求められています。社会で使われている技術(テクノロジー)について調べる、問題を解決する、社会と技術(テクノロジー)のつながりを考えていく、新学習指導要領に対応した内容の研修会を準備しています。これからの技術教育に必要とされている授業展開の研修会としてご検討ください。



授業実践例

「動力伝達の仕組み」  
が学べる!「ギヤシステム」  
が学べる!「電気自動車」  
も作れる!

## 1日コース (全6時間)

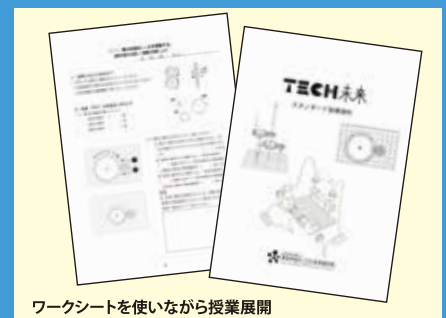
※ご希望内容・時間により適宜調整いたします

**講義**  
(1時間) 新しい学習指導要領に  
応じた技術分野の授業の  
作り方

**実習①**  
(2時間) 『C: エネルギー変換の技術』  
における授業例  
※実習例) **電気自動車の技術を学ぶ**

**実習②**  
(2時間) 『D: 情報の技術』  
における授業例  
※実習例) **信号機の技術を通してプログラミングを学ぶ**

**実習③**  
(1時間) **制御応用**  
※実習例) **自動ブレーキシステムを作る**



ワークシートを使いながら授業展開



信号機モデル

● 対象：中学校技術・家庭科 技術分野担当の先生

[www.tech-mirai.net](http://www.tech-mirai.net)

TEL : 042-312-4112 E-mail : [info@techmirai.jp](mailto:info@techmirai.jp)

申込先：東京学芸大こども未来研究所 (担当/吉原) <http://www.codomode.org/>

## 申込方法

メール、FAX または郵送で下記への申込書に必要事項をご記入の上お申し込みください。

## 申込・問い合わせ先

〒184-8501

東京都小金井市貫井北町 4-1-1

東京学芸大学内 20周年記念飯島同窓会館 1階

特定非営利活動法人 東京学芸大子ども未来研究所 (担当吉原)

電話：042-316-6645

FAX：042-316-6646

(フリガナ)	
団体・研究会名	
担当者名	
住所	〒           — .....
電話	
FAX 番号	
E-mail アドレス	
連絡事項	(研修会開催時期・およその参加者人数)  ※連絡をいただけましたらこちらから打合せのご相談をさせていただきますのでよろしく願いたします。